

## 8. 自然条件調査結果

建設予定地内の4ヶ所においてボーリング調査を行った。下記に4ヶ所の調査結果を示す。

1. ボーリング位置 No.1 建設予定地内北東部

地表より2.0mまでが盛土、2.0mから2.7mまでが軟弱沖積土、2.7mより下が風化泥岩層となっている。

2. ボーリング位置 No.2 建設予定地内南東部

地表より2.2mまでが盛土、2.2mから9.0mまでが軟弱沖積土、9.0m以下が風化泥岩層となっている。

3. ボーリング位置 No.3 建設予定地内南西部

地表より2.0mまでが盛土、2.0mから4.0mまでが軟弱沖積土、4.0m以下が風化泥岩層となっている。

4. ボーリング位置 No.4 建設予定地内北西部

地表より1.4mまでが盛土、1.4mから3.0mまでが軟弱沖積土、3.0m以下が風化泥岩層となっている。

敷地は元、河口近くの沼地で、6～10年前に埋め立てられた土地である。埋め土層の下の沖積層は非常に軟弱で、その下の風化泥岩層の上部も軟弱なため、建物の基礎は長さ10m前後の支持杭基礎とする。

埋め立てによる残留沈下により、5.0m程度の地盤沈下が生じる可能性がある。また地下水位は深度1m以内と浅い。